

宮古盛岡横断道路カードの概要

○岩手県が管理する**唯一の自動車専用道路※**である宮古盛岡横断道路を活用した**地域振興**を図るため、**岩手県では初めてとなる道路施設を対象としたインフラカード（宮古盛岡横断道路カード）**を作成し、**令和5年11月1日から沿線3箇所**の道の駅で配布を開始。

※ 築川道路等一部区間を除く。

種類

宮古盛岡横断道路の主要な構造物16種類（路線番号の106号にちなみ、トンネル10種類+橋梁6種類）各1,000枚
全16,000枚
（16種×1,000枚）

配布場所

宮古盛岡横断道路沿線の道の駅

みやこ：5種類
やまびこ館：5種類
区界高原：6種類
合計：16種類

配布期間

令和5年11月1日～
（無くなり次第終了）



【復興支援道路】宮古盛岡横断道路カード

全16種類（トンネル10種類+橋梁6種類）

道の駅みやこの配布カード（5種類）



▲①煙突山トンネル



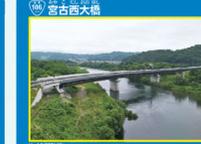
▲②小山田西トンネル



▲③松山トンネル



▲④宮古田鎖橋



▲⑤宮古西大橋

道の駅やまびこ館の配布カード（5種類）



▲⑥茂市トンネル



▲⑦腹帯大橋



▲⑧古田トンネル



▲⑨川井第2トンネル



▲⑩平津戸トンネル

道の駅区界高原の配布カード（6種類）



▲⑪新区界トンネル



▲⑫築川大橋



▲⑬級沢橋



▲⑭川目橋



▲⑮新川目トンネル



▲⑯手代森トンネル



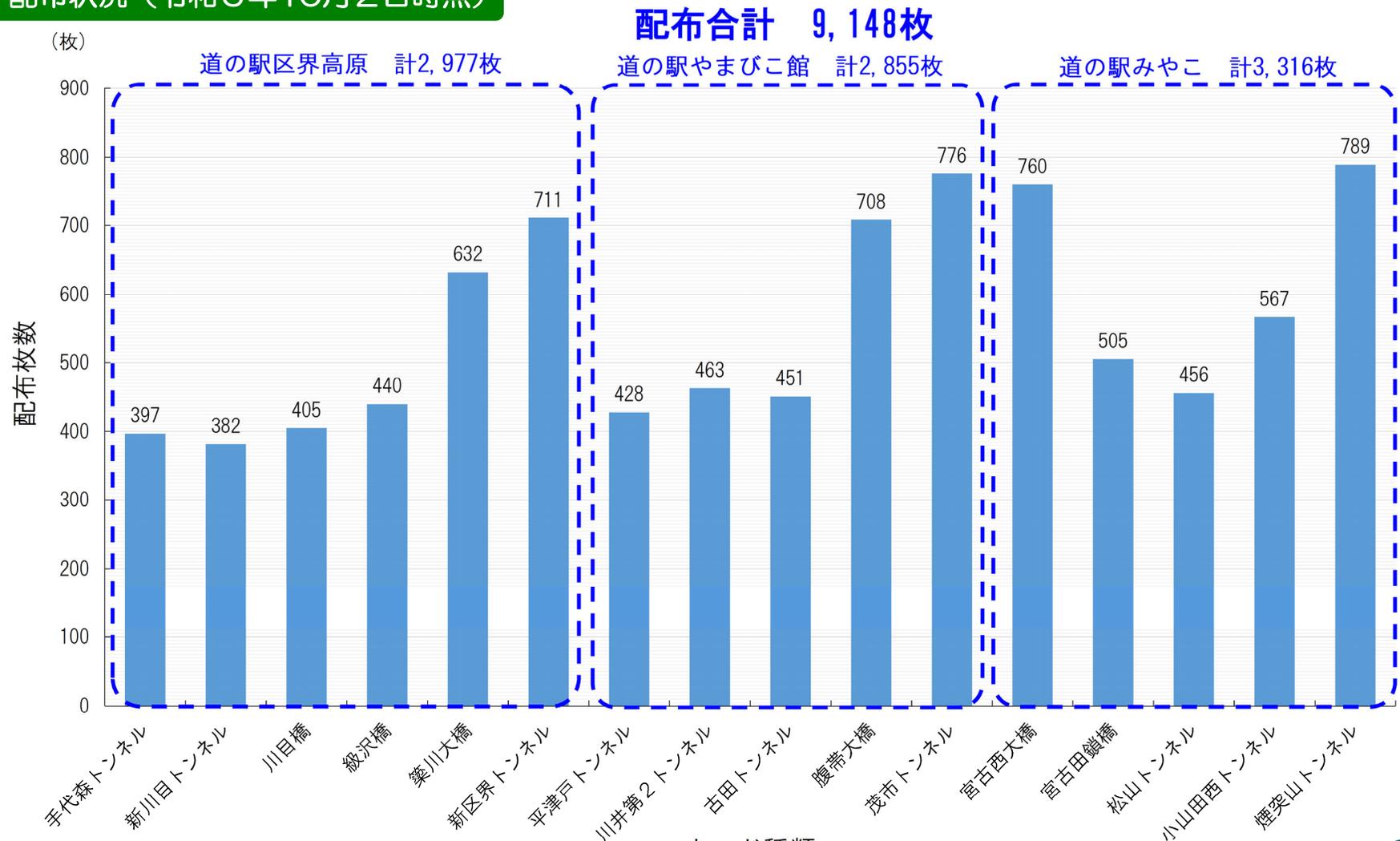
カードの裏面には
構造物や沿線道の駅の
情報を掲載!



宮古盛岡横断道路カードの配布状況①

○インフラカードの配布枚数は、**配布開始約11か月**(令和6年10月2日時点)で**約9,100枚**。
 ○宮古盛岡横断道路の旧道に位置する**道の駅区界高原**でも**約3,000枚**を配布。

配布状況（令和6年10月2日時点）



※ 区界高原は雪のゆうえんち配布分666枚を含む。

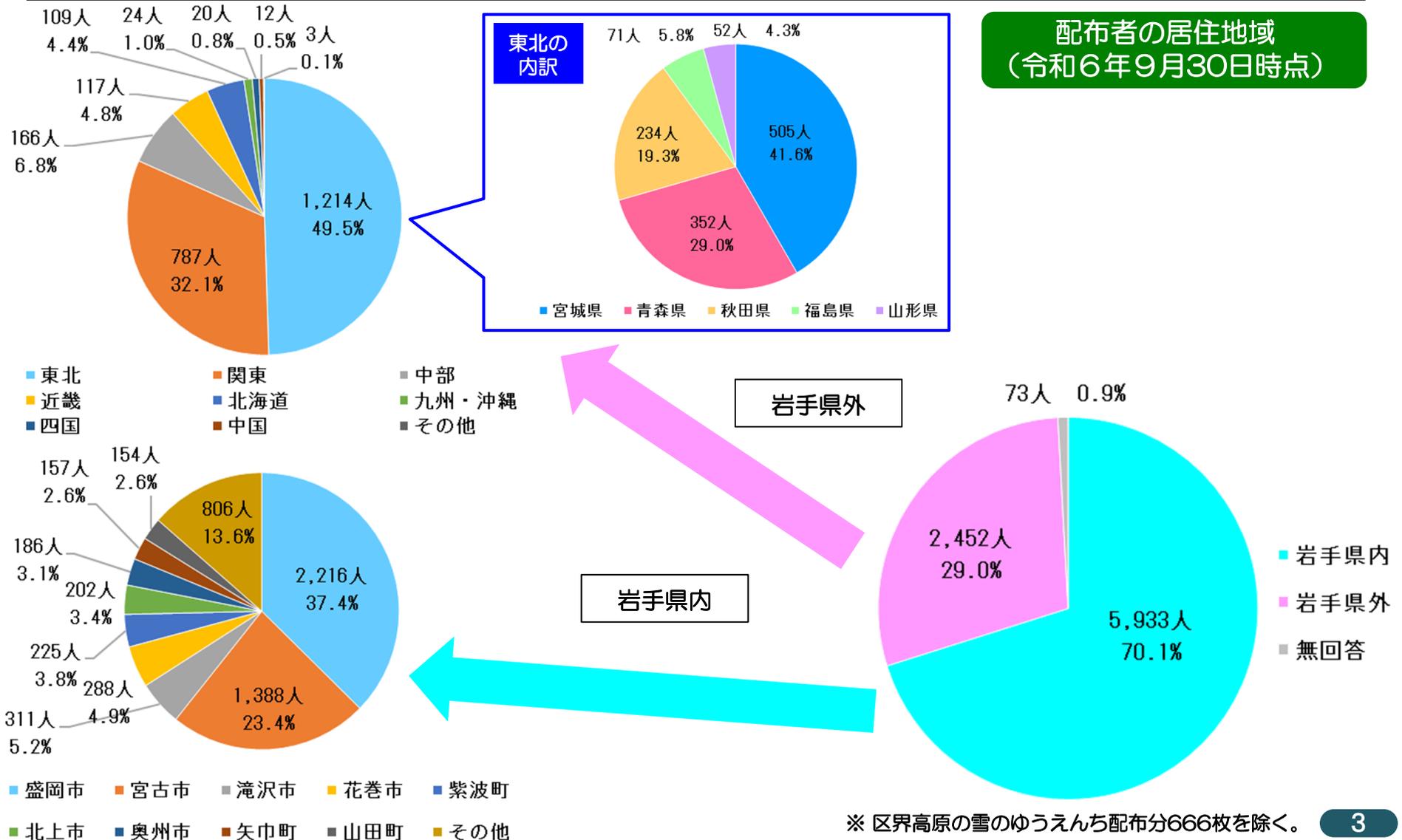
カード種類

不明（アンケート未記入等）278枚

宮古盛岡横断道路カードの配布状況②

○インフラカード配布者の居住地は、**岩手県内が約7割、岩手県外が約3割。**
 ○宮古盛岡横断道路沿線以外の**県内各地の市町村**や、**県外からの来訪者**にも広く配布。

配布者の居住地
(令和6年9月30日時点)



宮古盛岡横断道路カード第2弾(プレミアムインフラカード)

- 道の駅ごとに全種類のインフラカードを集めた方への特典として、配布開始1周年となる令和6年11月1日から沿線3箇所の道の駅でプレミアムインフラカードを配布。
- 宮古盛岡横断道路の橋梁と併せてJR山田線を走る観光列車「ひなび(陽旅)」の写真を掲載。
- 道の駅の利用促進と併せて、山田線沿線の地域活性化が図られることを期待。

種類

(み・や・こ)
3種類(各道の駅1種類)・各385枚
※道の駅ごとに一人1枚の配布

配布場所

宮古盛岡横断道路沿線の道の駅
(みやこ、やまびこ館、区界高原)

配布期間

令和6年11月1日～(無くなり次第終了)

区界高原



やまびこ館



みやこ



プレミアムインフラカードのイメージ

(表面)

カードの色彩：金色

Ver.1.0(2024.10)

(裏面)

BRIDGE-DATA

所在地：岩手県宮古市葦目

路線名：一般国道106号
(高規格道路 宮古盛岡横断道路)

橋長：124.0m

構造形式：3径間連続鋼桁橋

管理者：岩手県(宮古土木センター)

春工/完成年：2017/2020年

整備工区：宮古箱石道路(宮古～箱石)
葦目～葦常地区
[2021年3月28日開通]

「山田線」の歴史

現在の山田線は盛岡駅～宮古駅までの102.1kmの新線。大正10年10月に着工、大正12年10月に盛岡～土土間の開通し、昭和9年に宮古まで開通。その後、昭和14年9月に釜石までの全区間が開通した。昭和36年には上野から急行列車が走るなど賑わいをみせた。2019年3月に宮古～釜石間は二陸鉄道に移管となり、リアス線として日本最長の第3セクターの路線となった。

高辺「山田線」情報

～茂市駅～
周辺に木々の緑と開伊川のきらめきを感じながら鉄橋とトンネルを駆使し北上高地の深谷を駆け上る山田線。厳しい自然に立ち向かい、鉄橋を築いた先人たちの志気と歴史を思いを馳せる。自然と共生する旧新集村の中心「茂市駅」は、廃線となったJR岩手線との分岐駅。「茂市駅」から車で3分、徒歩15分の総合レクリエーションパーク「リゾートあすなろ」は、山景や絶景など四季折々の料亭、朝刈りやカヌーの自然体験メニューなどが楽しめる。沿線の豊かな自然がゆったりとした心地よい空間を生み出す。

宮古盛岡横断道路ホームページ

山田線情報

JR東日本ホームページ

～観光列車「ひなび(陽旅)」～

- ・2両編成のディーゼルハイブリッド車両「リゾートあすなろ」を改造した北東北の新しい観光列車として令和5年12月にデビュー。
- ・通称「盛岡色」と呼ばれる「白地に赤ライン」配色を採用し、横のラインを「紐」に見立て、先頭に水引の結びである「梅結び」を入れ、地域と地域を結ぶ列車をイメージ。